

法幢院 寶授院 だより

第 12 号

平成 27 年 夏号

発行所

宗教法人 法幢院
寶授院

発行人 松山典嗣
甲州市塩山上萩原 94

☎ 0553 (33) 2092
Fax 0553 (33) 7772

(年 2 回発行)

役員交代のお知らせ

この度、法幢院役員四年の任期満了にともない、役員交代をおこないましたので、ご報告させていただきます。

● 総代長 田邊 民男(瀬木)

● 副総代長 坂本 喜勝(三子山・竹森)

● 副総代長 矢崎 秀明(岩波)

● 会計 矢崎 秀明(岩波)

● 総代 依田 修次(大藤)

中村 澄雄(踊石上・中)

須頭 君夫(踊石下)

広瀬 久政(幅)

三森 啓計(上条・下小田原)

矢崎 英一(上手林・上小田原)

古屋 聖五(神戸)

廣瀬 朗(岩桜・中子沢・藤原木)

小野 雅俊(上原)

田邊 武士(瀬木)

小野 雅仁(瀬木)

雨宮 潔(三子山・竹森)

岩波 守和(岩波)

岩波 学(岩波)

有賀 健(大藤)

柏原 勝(大藤)

内田 繁樹(踊石上・中)

竹内 忠夫(踊石上・中)

小野 宗和(踊石下)

中村 政一(踊石下)

中村 一男(上条・下小田原)

横溝 忠幸(上条・下小田原)

古川 幸男(岩桜・中子沢・藤原木)

山本 兼吾(岩桜・中子沢・藤原木)

広瀬 富雄(岩桜・中子沢・藤原木)

小野 久明(上原)

小野 隆(上原)

以上順不同・敬称略

今後とも、よろしくお願い致します。

退任された役員の方々

● 総代 小野 晴也(幅)

古屋 暁(踊石上・中)

志村 孝夫(踊石下)

晦日 正一(岩桜・中子沢・藤原木)

古屋 義文(大藤)

中村 一男(上条・下小田原)

笠井 嘉守(踊石上・中)

中村 忠雄(踊石下)
鈴木 正保(岩桜・中子沢・藤原木)
古屋 嘉彦(大藤)
柏原 安雄(大藤)
以上順不同・敬称略

これまで当山の為、ご尽力いただき、誠にありがとうございました。

寄付額確認のお願い

昨年の晋山結制式の際、檀家の皆様からご寄附頂きました奉賛金を寄付額にして参ります。

現在は下書きの段階で、本堂入口に一覧を貼っております。御名前・奉賛金額に間違いがございましたら、お知らせください。

なお、来年の春には寄付単の制作に入る予定です。それまでに、ご確認いただけない方は、電話等でお問い合わせください。

晋山結制式 DVD が出来ました

晋山結制式の様子を映東 CATV 様が撮影してくださいました。完全版が三枚組で三三〇〇円、CATV で一月に放送された放送版は二六〇〇円です。

注文される方で神金地区の方は各総代へお知らせください。その他の地域の方は直接当山へご連絡ください。

い。注文の締め切りは十月末日です。

4月の雲龍カフェ

今年もお釈迦様の誕生日、四月八日の花祭りにあわせて雲龍カフェを行いました。当日は約三十名を超える方々が足をお運び下さいました。

季節の花で飾られた花御堂に祀られたお釈迦様の誕生仏に甘茶をかけ、お参りした後、お茶を傍らに小沢愛先生によるレジンアクセサリー作りや伊藤公郎さんらによるシタールの演奏で午後のひとときを楽しんでいただきました。



夜坐禅と薬石の会



3月7日、6月14日に夜坐禅と薬石の会をおこないました。写真は6月にお出しした精進料理です。たくさんのご参加、ありがとうございました。

聯(れん)を移動しました

平成元年に保科邦幸様から寄贈していただきました聯を、本堂中央の柱に移動しました。

正面向かって右には『法輪本より転じて、余ること無く欠くること無し』左には『甘露一潤して真を得、実を得るなり』という道元禅師『教授戒文』からの一節が書かれています。



大雄山最乗寺前山主 余語翠巖老師書

法幢院二十世菊島奕仙大和尚の

取材が来しました

広島原爆投下後すぐに、第一生命は保険金支払所を開設し、死亡証明書、保険証券がなくとも、請求通りの保険金を署名と拇印のみで無制限に支払っていたそうです。その陣頭指揮を執っていたのが当時支社長の菊島奕仙だったそうです。戦後七〇年の取材で中国放送の皆様が来山しました。

大本山總持寺参拝

旅行のご案内

山梨県宗務所より、大本山總持寺二祖、峨山禅師六五〇回大遠忌 報恩会参拝の案内が来ております。京浜四大本山(總持寺・川崎大師・本門寺・増上寺)をめぐる内容となっております。

旅行期間は十一月二十四日～二十五日です。募集定員に限りがございますので、参加を希望される方は当山にご連絡ください。また、詳しい内容は掲示板にてご覧ください。

子ども禅の集いに

参加しませんか



毎年夏休みに入ると各地で子ども向けのイベントが多数開催されますが、今年法幢院で『子供禅の集い』をおこないます。

日時は八月六日(木)午前八時から受付を順次始め、九時から開講式となります。

六日は広島に原爆が投下された日ですので、まず参加される皆様に平和の鐘を鳴らしていただきます。その後は、坐禅や流しそうめん、エコ工作など様々な体験を用意しております。申し込み等は別紙をご参照ください。

寺からのお知らせ

① お棚経

・十三日午後 瀬木・上原・巾 踊石下の一部

・十四日 新盆のご家庭・大藤 上条・塩山の一部地域

・十五日 岩波・上切・二子山・上小田原・下小田原・踊石上、中、下

また右記の地域以外へは八月にお棚経へ伺う予定です。

八月十一、十二日 県外檀家様

八月十三日 市内・県内檀家様

八月十四、十五日 予備日

② 寺参り

七月十六日 午前十時・午後三時

※御都合に合わせて御来山下下さい。

③ 精霊棚にお供えした牛や馬、供物を川へ流す事は河川の汚染につながります。鐘楼南側の駐車場の一角に置き場を作りますので、その中へ入れてください。

※置き場へは右記以外の腐らない物(ビニール等)は入れないでください。

